



【TICAD7 についての市民シンポジウムの様子】

ヨコハマの国際事業の
主な動きをお届けする

YOKOHAMA INTERNATIONAL DIGEST

平成 29 年 8 月 3 日
【発行】横浜市国際局政策総務課
企画担当 045-671-4710
ki-somu@city.yokohama.jp

ADB 主催の国際会議で高齢化社会 におけるまちづくりについて講演 しました

本市とアジア開発銀行(ADB)は、横浜の都市づくりに関する経験や技術的知識のアジア諸都市との共有や、市内企業の海外展開支援について、連携して取り組んでいます。



6月28日～30日にかけて開催されたADB主催の国際会議「Aging Asia and the Pacific」に横浜市がADBから講演依頼を受け、本市建築局、国際局職員が参加しました。



会議では、高齢化社会に対応した住宅政策を中心に横浜の街づくりの事例に関して発表を行いました。

日本アフリカ友好横浜市議員 連盟主催で市民シンポジウムが 開催されました

6月29日に日本アフリカ友好横浜市の議員連盟の主催による市民シンポジウム「『日本で一番アフリカに近い都市横浜』を目指して！」が、第7回アフリカ開発会議(TICAD7)の横浜開催決定を受け、市内で開催されました。



「TICAD7 横浜開催決定とこれから」と「日本で一番アフリカに近い都市横浜」の2つのセッションに分かれ、本市とアフリカとの深い繋がりや、TICAD7 開催地決定までの取組が行われました。



横浜市国際学生会館で留学生向 けの就職相談会が開催されまし た

7月1日に横浜市国際学生会館による留学生支援事業の一環として、「学生会館 OBOG による就職相談会」が開催され、アジアやヨーロッパなどの国から OBOG、現役留学生が参加しました。



相談会では、社会の様々な分野で活躍する OBOG の方々から、現在の業務内容の紹介をはじめ、仕事で必要とされる日本語能力や、留学生の採用にあたり企業が重視するポイントなど、留学生に対して実践的なアドバイスを交えながら質疑応答が行われました。

